

広報

桑折町

4

Apr.2026
vol.676



醸芳中学校卒業証書授与式
見守られ、支えられ
旅立つ春



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち



新たな道への旅立ち

3/13 醸芳中学校卒業式

3/14 こおり青空こども園卒園式

3/18 醸芳幼稚園修了式

3/23 各地区小学校卒業式

柔らかな春の光に包まれる中、町内の各園・各学校で、学び舎を巣立つ門出の日を迎えました。たくましく成長した子どもたちの横顔には、これまで育ててくれた家族や恩師、日々支え合った友への感謝があふれています。かけがえのない思い出を胸に刻み、新しいステージへと歩みを進めるみなさんの、あたたかな巣立ちの日の様子を写真でお伝えします。





新しい制服に心躍らす 新入園児・新入学生に制服贈呈

町は、令和8年度新入園児・新入児童生徒へ入園・入学のお祝いとして、町内の幼稚園と小中学校の制服を贈呈しました。この事業は、子どもたちに新たな気持ちで幼稚園や小中学校の生活を送ってほしいという思いと、入学時における保護者の経済的負担の軽減を目的に実施しています。

醸芳幼稚園では、小学校へ入学

予定の園児らに対する制服贈呈式が2月19日行われました。式に出席した佐藤浩哉教育長は、「新しい制服を着て、すばらしい学校生活を送ってください。町の宝でもある子どもたちの健やかな成長を願っています」とあいさつし、各地区の代表園児らに制服を贈呈しました。園児らは、制服を受け取り新生活に胸を膨らませました。



▲佐藤教育長より制服を受け取り、新しい生活に胸を躍らす園児のみなさん

長年の功績を称えて 令和7年度統計功労者表彰伝達式

各種統計調査に長年従事し、統計調査の発展に貢献した統計調査員に対し、農林水産大臣表彰、県統計協会名誉会長表彰および伊達郡統計協会統計功労者表彰が伝達されました。伝達式が3月12日、役場で行われ、渡邊俊行町統計調査員協議会長同席のもと高橋町長が受賞者に伝達。高橋町長は「行政の政策立案に役立つ重要な統計調査に従事されたことに感謝する」とあいさつし、長年の調査協力に対し敬意を表しました。



▲（左から）高橋町長、熊本喜一さん、吉田拓哉さん、高橋利幸さん、渡邊会長

地域を元気にする
取り組みにも
役立てられる調査です

**経済センサス
活動調査**

経済の国勢調査

調査期日：6月1日

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

全国すべての事業所・企業が対象です。

各種統計調査は、国・地方自治体の政策立案やビジネスの需要予測、学術研究など私たちの生活のさまざまな場面、用途で使用されます。統計調査員が、調査のお願いに訪問した際は、ご協力ください。

【受賞者】（順不同・敬称略）

▼農林水産大臣表彰

農林業センサスの調査結果に誤りがなく極めて優秀であった者など
吉田 拓哉

▼福島県統計協会名誉会長表彰

統計の普及発展に貢献した功績が顕著である者など
高橋 利幸

▼伊達郡統計協会統計功労者表彰

長年統計調査事務に従事し、特に成績が優秀であると認められる者など
熊本 喜一



▲安全に横断歩道を渡るための「3本指のお約束」を指導する幼児交通安全指導員のみなさん

元気な声で「3本指のお約束」 醸芳幼稚園で交通安全教室

幼児交通安全指導員による交通安全教室が2月27日、醸芳幼稚園で行われました。

教室では、幼児交通安全指導員と福島北警察署桑折分庁舎交通係の松永美香さんを講師に、道路への急な飛び出しを防ぎ、安全に横

断歩道を渡るための「3本指のお約束」や道路標識の意味について確認しました。園児らは、講師の話に真剣に耳を傾け、交通事故にあわないための約束事や正しい横断歩道の渡り方について、体を動かしながら学びました。



▲チームで避難所運営ゲームに取り組み、日ごろからの備えの重要性を再認識する参加者のみなさん

災害時の避難所運営を疑似体験 住民自治協議会防災研修

町住民自治協議会による防災研修が3月15日、イコーゼで行われ、41人が参加しました。

当日は、県防災士会から講師を招き、避難所運営ゲーム（HUG）を実践しました。これは、避難者が抱える多様な事情や避難所で起きるさまざまな出来事への対応を模擬体験できる

もので、参加者は避難所開設・運営の注意点について理解を深めました。ゲーム終了後には、それぞれがこだわったことや難しかったこと、困ったことなどをグループで発表するなどし、参加者同士で課題を共有。平常時から事前確認しておくことの重要性を再認識しました。

広告

広告

健 全国大会出場激励金贈呈 闘を祈り激励

第44回全国高等学校ソフトボール選抜大会出場が決まった渡邊蓮斗さん（郡山北工業高校）への激励金贈呈式が3月16日、役場で行われました。

激励金を贈呈した佐藤教育長は「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待しています」と激励しました。激励金を受け取った渡邊さんは「優勝を目指して元気にプレーしたい」と意気込みを語りました。



▲佐藤教育長から激励金を受け取り大会への意気込みを語る渡邊さん（左）

春 旧伊達郡役所のひな人形を見学 の訪れを告げるひな飾りに歓声

旧伊達郡役所では、2月20日から3月15日まで「郡役所フォトスポット～雛まつり編～」と題したひなまつりイベントを行い、旧面接室に飾られたひな人形やつるしびなが来館者の目を楽しませました。期間限定で飾られたひな人形を一目見ようと、醸芳幼稚園年少組のみなさんが3月10日、旧伊達郡役所を訪れました。園児らは、自分たちの背丈よりもはるかに高い段飾りや、さまざまなデザインのつるしびなを眺め、「幼稚園にあるのとは違う！」「牛もいる～」「桃だ！」などと声を弾ませながら、趣のある部屋にたたくむ優美な飾りを楽しみました。



▲ひな人形やつるしびなを見て友達と感想を言い合う園児のみなさん

桑 英国人収集家が読み解く香村工芸のこけしの魅力 折から世界へ、こけしが語るアート

日本の伝統こけし・創作こけしを世界へ発信するイギリス人収集家、アリスティア・アレンさんが3月6日、香村工芸を訪れるために来日しました。十代のころからアートスクールで美術を学びはじめたアレンさんは、各国の土産品を研究する中で日本のこけしと出会い、土産品として扱われていたこけしに高いアート性を見いだしました。以来、独自に収集・研究を続け、その魅力を世界へ伝えています。中でも香村工芸が手掛ける創作こけしを愛好し、オークションなどで集めたコレクションは現在56体にも及びます。今回は、魅力あるこけしが生まれる現場を確かめ、制作の背景を知りたいとの思いから来日されました。



当日は、香村工芸の佐藤義光さんをはじめ、制作に携わるご家族が工房で出迎え、展示作品を鑑賞しながら交流を深めました。アレンさんは、作品一つ一つへの熱い思いを語り、特徴や独自に分析した見どころを丁寧に解説。さらに、作品の生みの親である佐藤義光さんの母・佐藤香村さんが、当時どのような思いでこけしと向き合っていたのかを、アレンさんならではの視点で語る場面もありました。アレンさんは「過去から学び、未来へつなぐ、そのつながりを大切にしたい。捨てられてしまう工芸品を集め、保存し、アートとして未来に語り継いでいきたい。帰国後は、香村工芸のこけしの魅力をさらに発信し、より多くの人に愛されていくことを望む。私の心はこけしとともにある」と語りました。桑折町で生まれ、受け継がれてきた伝統、思い、手仕事の魅力が国境を越えて広がっています。



笑顔が輝く舞台！ 幼稚園年少・年中組発表会

醸芳幼稚園年少・年中組の発表会が2月19日、同園で行われました。園児たちは、劇や楽器演奏、歌、ダンスなど一生懸命に楽しみながら練習の成果を披露しました。



広 告

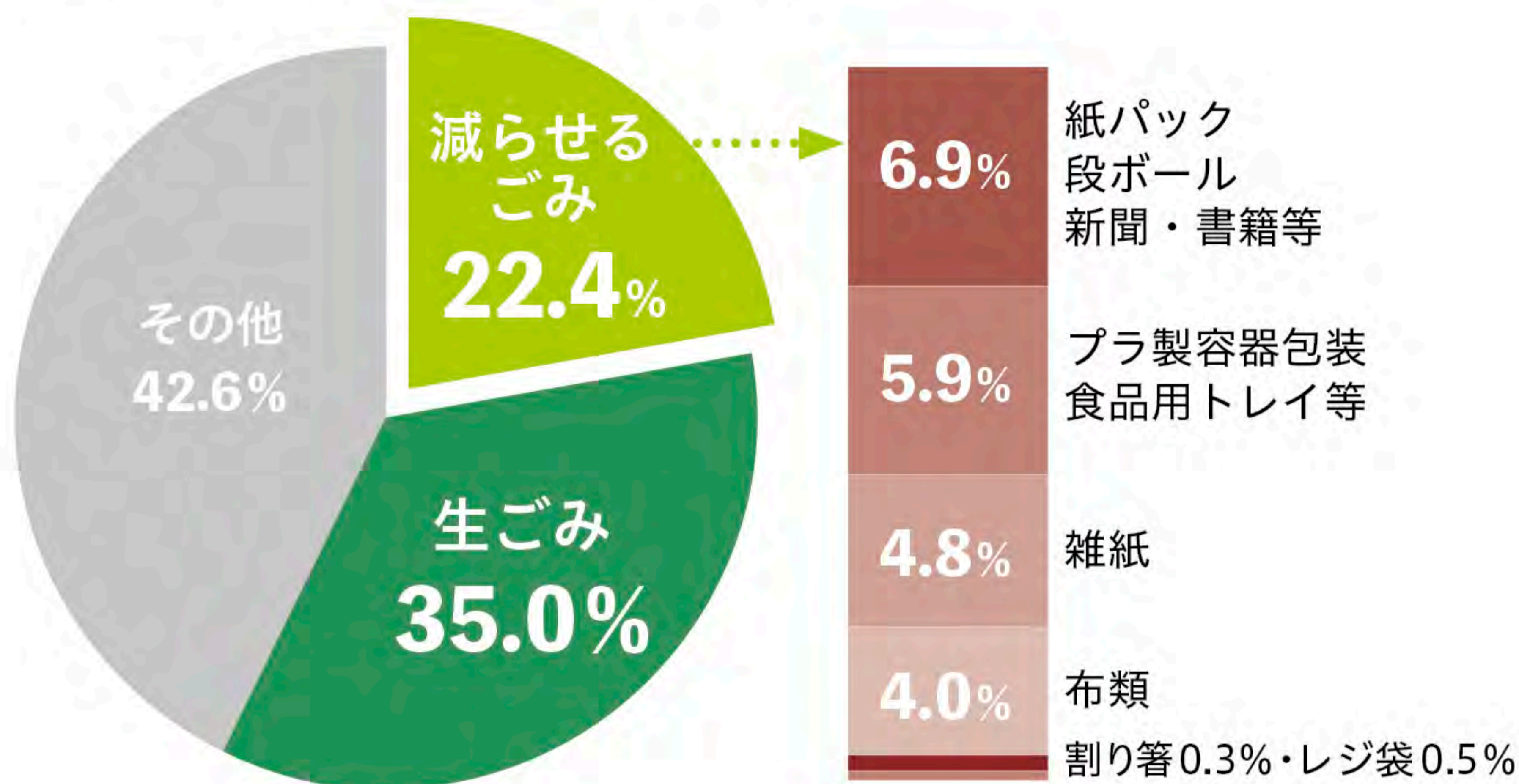
あなたのごみ袋の中身 知っていますか？



生活系可燃ごみ組成分析調査結果

町では、ごみ減量化施策の浸透状況を把握し、より効果的な分別・減量の取り組みにつなげるため、令和7年度に家庭から出る可燃ごみ（生活系可燃ごみ）の組成分析調査を計4回行いました。調査の結果、ちょっとした分別や出し方の工夫で、ごみはまだ減らせる余地があることが分かりました。できることから無理なく、「今日からできる！ごみ減量3つのアクション」に取り組み、みんなでさらなるごみ減量を進めていきましょう。

計4回分の平均組成割合（％）



結果から見えてきたこと

たい肥化やリサイクルできるもの（生ごみ・減らせるごみ）の割合が5割以上を占めていました。資源として再利用できるごみの分別を徹底することで、さらにごみを減らせることが分かりました。



check

町民1人1日あたりどのくらいのごみを出しているの？

町民1人1日あたり
生ごみ排出量 ▶ **161.49g**

令和8年1月分の町生活系可燃ごみ排出量と組成分析調査結果から推計

重さのイメージ

- ・ご飯茶碗1杯分
- ・バナナ1本分
- ・キャベツ外葉4～5枚分

計算方法

① R8年1月の生活系可燃ごみ排出量

$$143.39 \text{ t (ごみ収集)} + 11.12 \text{ t (処分場に直接搬入)} = 154.51 \text{ t (154,510kg)}$$

② R8年1月の1人1日あたりのごみ排出量

$$154,510\text{kg} \div 10,802 \text{ 人 (R8年1月町人口)} \div 31 \text{ 日 (1月の日数)} \times 1,000 = 461.41 \text{ g}$$

③ R8年1月の1人1日あたりのごみ排出量

$$461.41 \text{ g} \times 35.0\% \text{ (生ごみの組成比率)} = 161.49 \text{ g}$$

可燃ごみの約1/3を占める生ごみの削減が最大の課題



生ごみを減らす

1

- 🍃 食材は食べる分だけ購入し使い切る・食べきる
- 🍃 野菜くずなどはしっかりと水を切る
- 🍃 コンポストやキエー口でたい肥として資源化

リサイクルできる資源が可燃ごみに混入しています



資源ごみを正しく分別

2

- 🍃 ペットボトルは、キャップとラベルを外して資源ごみへ
- 🍃 段ボール・紙パック・新聞チラシは束ねて紙資源回収へ
- 🍃 食品トレイは、汚れを軽く洗い流して分別

レジ袋や布類も工夫次第で減らせます



レジ袋・布類を減らす

3

- 🍃 エコバッグを持ち歩く習慣を
- 🍃 衣類は、リユース・フリマ・譲り合いで有効活用
- 🍃 まだ使える布類は、雑巾などの用途にリメイク

今日からできる！
3つのアクション
ごみ減量



check

町一丸となっごみ減量化を進めていきます



廃棄物減量等推進協議会の様子

町では、町内会長やPTA、商工業、農協、町内在勤者などを構成員とした「桑折町廃棄物減量等推進協議会」を組織し、より効果的なごみ減量方法の検討などを進めています。いつまでもホタルがくる桑折町を守るため、ごみ減量3つのアクションを参考に、引き続き町民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

coming soon...



ごみ減量を楽しく学ぶ動画を配信予定!!

職員人事

4月1日からの組織体制をお知らせします。

退職者

教育文化課
醸芳幼稚園主任教諭
本田 裕美

教育文化課
醸芳幼稚園主任教諭
大塚 若菜

教育文化課調整官
片平 真由美

産業振興課農業振興調整官
荒川 光弘

人事交流

(東北地方整備局より復帰)
総合政策課主査
武氣 昂平

(福島河川国道事務所へ出向)
税務住民課主事
宮田 正大

新規採用職員



生活環境課主事
引地 英太

桑折町役場の一員として新たな一歩を踏み出せることに感謝し、若さと行動力を活かして何事にも前向きに挑戦します。町民の皆さまに寄り添いながら学び続け、信頼される職員へと成長し、桑折町の発展に貢献していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

新規採用職員



税務住民課主事
藤倉 結月

生まれ育った地域に貢献できることを大変嬉しく思います。町民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、一つ一つの業務に責任を持って取り組んでまいります。桑折町の未来につながるまちづくりに尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



1F



2F



3F



庁舎内の課配置

令和8年度 桑折町役場職員配置表

■町長 高橋宣博		■副町長 田中香代子	
総務課 <small>(選挙管理委員会事務局)</small> 課長 (事務局長) 大内健矢 課長補佐 幕田将則 (12)	行政係長：(幕田将則) 阿部典子 佐藤秀信 佐藤智恵子 大越 嶺 広瀬友秀 鴨田智早 (県派遣)	建設水道課 課長 一関孝則 副参事 横山雄二 課長補佐 石幡浩一 (18)	建設係長：安彦智宏 岩崎雅和 朽木健太郎 吉田拓夢
	財政係長：横山美智子 宮澤直樹 扇田咲音 菅野梨月		都市整備係長：安藤智章 菅野 茜 松原健士 和田真結子
税務住民課 課長 菅野泰央 (16)	課税係長：遠藤英隆 遠江大輔 大内聡洋 安彦洋平 上野幸子	生活環境課 課長 佐藤正浩 (6)	環境係長：安藤恭子 安田 円
	収納係長：後藤尚子 蓬田剛志 石幡勝弘		危機管理係長：大越秀章 渡辺了介 引地英太
	住民国保係長：菅野健二 松原義行 早田こず恵 門脇尚比古 朽木枝里子 谷津朋征 藤倉結月	会計室 管理者兼室長 大槻公彦 (3)	出納係長：阿部健二 鈴木深雪
教育委員会 ■教育長 佐藤浩哉			
総合政策課 課長 本多輝久 (7)	政策推進係長：吉田安孝 藤倉佳嗣 本田卓也	教育文化課 課長 八巻靖之 副参事 佐藤克彦 (28)	こども教育係長：安藤雅規 浅尾智英 渡邊俊介 藤島わかば 佐藤太宥 安田 耕 千葉竜汰郎 長谷部清治
	広報広聴係長：吾妻和範 武氣昂平 円谷悠樹		給食センター所長：早田圭一郎 醸芳幼稚園長：吉田 恵 齋藤清子 佐々木睦子 八巻美奈子 菅野葉子 藤田三穂子 山家ちか子 本間祥子 佐藤杏子 阿部真美 半澤祥正
健康福祉課 課長 山木裕人 主幹 菊田祐子 課長補佐 佐久間ミチル (18)	健康増進係長：斉藤雅史 菅野則子 齋藤美保	生涯学習係長：大槻真一 井沼千秋 鈴木真英 岡崎智仁 坂田勝則 村上桃子	
	福祉介護係長：大槻伸弘 大塚智広 菅野 綾 坂田美保 熊田智徳 佐藤恭子 野田亜実 古川亮輔		
産業振興課 <small>(農業委員会事務局)</small> 課長 (事務局長) 鈴木清志 (10)	子育て支援係長：鈴木裕子 刀根奈美 宮澤鈴乃 平野恵梨華	議会事務局 事務局長 佐藤秀樹 (2)	庶務議事係 服部亜由美
	農林振興係長：佐藤剛史 佐藤俊介 遠藤徳昭 小野地俊介 丹治愛莉 蓬田洋光 小室喬一		商工振興係長：八木沼久美 蒲生わかな

※ () 書き氏名は兼務者
 ※ () 内数字は各所属職員数



令和8年度

ウォーキングチャレンジ 事業参加者募集!

自分の歩行
年齢等が分かる

桑折町は、運動習慣のない人の割合が国や県と比較して高いことが課題であることから、今年度も花王株式会社協力のもと、「歩行の質（速度・バランス）」の改善を目指す「ウォーキングチャレンジ事業」を実施します。

◆ウォーキングチャレンジ事業とは

「運動する人」を増やし、生活習慣病を予防するため、花王株式会社協働のもと令和2年度から始めました。「歩行の質（速度・バランス）」を測定し、理想的な歩き方を学び、歩行年齢の若返りを目指します。

◆対象者

おおむね75歳までの人 約150人（肥満傾向の人、メタボ該当者・予備群優先）
※応募者多数の場合は、調整させていただきます。

◆期間 5月中旬～11月中旬まで

◆事業の流れ

- 5月中旬
歩行の質・体組成測定、花王株式会社スタッフによる歩行アドバイス
- 5月～11月
歩数計（ホコタッチ）を身に付けて生活をする。月に1回役場で歩行結果確認
- 11月中旬
再度、歩行の質・体組成測定を行い、改善が見られたか確認

◆申込方法

4月24日（金）までに、右記二次元コードから入力するか、健康福祉課健康増進係へ電話もしくは直接申し込みください。☎582-1133



◆事業成果

令和7年度は205人が参加。前年と比較し59歳以下の参加者が増加し、多くの人の歩行の質の改善がみられました。

項目	開始時	終了時	評価
歩行バランス年齢 実年齢と比較	56%	64%	5歳以上若い人 8%増加
歩行スピード年齢 実年齢と比較	83%	85%	5歳以上若い人 2%増加
膝痛リスク	40%	34%	6%リスクダウン
転倒リスク	34%	28%	6%リスクダウン

令和7年度参加者の平均結果（初参加者146人）

<参加者の声>

- ・歩く速度・姿勢・運動する意識が高まった。
- ・歩行や運動の機会・量が増えた。
- ・歩き方のくせが分かった。
- ・健康維持・健康づくりに役立った。
- ・つまずくのが減った。
- ・体重が減った。
- ・血圧が下がった など



①活動結果

日常の歩行速度、歩数、消費カロリー、装着時間、歩行状況に応じたアドバイス、次の目標を表示。歩き方改善の動機付けができます。

②総合評価

独自の算出法で導いた歩行生活年齢、歩行安定順位、脳活性順位、目標達成率を提示し、若々しい歩き方へのモチベーションを高めます。

③活動カレンダー

1日ごとの結果と評価が表示され、6週間分の日常歩行の振り返りができます。活動時間帯、1週間の活動パターンもわかります。

自分の歩行状況が可視化されるから、歩くことへのモチベーションが保ちやすく、継続が期待できます。

「おでかけパス」を使ってみませんか？ ～タクシー運賃利用助成制度～

町では、高齢者の移動手段をサポートする「おでかけパス」事業を実施しています。本サービスは、該当する町民がタクシーを使用した場合、町内移動分の運賃が1回の利用につき一台500円となる助成制度です。現在、登録者数は1,100人を超え、町の主要福祉事業の一つにもなっています。買い物や通院などにも気軽に利用できますので、気軽に申請してください。



よくあるご質問

Q 対象者は誰ですか。

A 対象者は次のいずれかに該当する人です。
① 65～69歳で前年度の町民税非課税の人
② 70歳以上の人
③ 運転免許自主返納者

Q 利用できるタクシー会社は？

A 三協ハイヤー・福島中央交通・あづまタクシー

Q 利用時間を教えてください。

A 午前7時～午後7時

Q 運賃500円の範囲を教えてください。

A 運賃の取扱いは次のとおりです。
① 町内…買い物や友人宅の訪問、通院(藤田総合病院含む)など利用可能
② 町外…通院(薬局含む)に限り利用可能。
ただし、町内利用分は助成対象となりますが、**町外利用分は利用者の自己負担になります。**

例1：町内 → 町内(藤田総合病院含む)
500円

例2：町内 → 町外の病院・薬局
500円+町外利用分

例3：町内 → 町外のスーパー・駅など
(通院以外)
対象外のためすべて自己負担

Q 禁止事項はありますか？

A 遊興目的の利用及び目的地・目的地途中でのタクシー待機(薬局・ATMなど)はできません。

Q 利用回数の上限はありますか？

A 上限はありません。

Q 複数人での利用はできますか？

A 複数人(相乗り)での利用が可能です。
(同一の場所で乗り降りする場に限りです)

Q 運転免許自主返納者には、「おでかけパス」と別にタクシー券の支給があると聞きましたが本当ですか？

A はい。有効期限内にある運転免許証を自主的に返納された75歳以上の町民に対して、認定事業者が運行するタクシーで使用できる券(12,000円分)を支給する事業(高齢者運転免許証自主返納支援事業)も実施しています。詳しくは問い合わせください。

Q 申請方法を教えてください。

A 役場1階健康福祉課(4番窓口)で受け付けています。申請に必要な物は次の通りです。

■おでかけパス

必要な物はありません。

■高齢者運転免許証自主返納支援事業

(75歳以上の免許証自主返納者)※1、2

「申請による運転免許の取消通知書」の写し※3

※1…免許返納後1年以内に申請ください。

1年を経過した場合は対象外となります。

※2…タクシー券(12,000円分)の給付は1回限りです。

※3…警察署または運転免許センターで、運転免許証返納申請時に交付されます。

■申請・問合せ先

健康福祉課 福祉介護係 ☎582-1134

NEWS

ママ・パパの子育てを応援します

子育てアドバイス



桑折町子育て支援活動のお知らせ

桑折町では、就学前の親子を対象に、下記の内容で子育て支援事業を行っています。子どもや他の親子と一緒に遊んだりできるほか、悩みを相談する場としても、ぜひご利用ください。

こおり青空こども園子育て支援センター“ももも”

対象者: 町内に住所を有する生後1ヵ月から就学前の児童及びその保護者または養育者、または初妊婦の方

開催日: 月～金曜日(週5日)

時間: 開園時間: 9時～4時 活動時間: 9時30分～3時

場所: こおり青空こども園内

その他: 一時預かりも実施

連絡先: ☎529-5416

※詳しいスケジュールについては、ホームページをご覧ください。



その他の子育て支援事業

●幼稚園就園前の親子を対象に、下記の内容で子育て支援事業を行っています。

事業名	開催日	時間	場所	連絡先
☕ すくすくカフェ 「ママトーク」 発育測定・栄養講話・等	月1回火曜日	10:00～11:30	やすらぎ園	こども家庭センターすくすく ☎582-6045 ☕: 当日予約(9時～10時)
👶 離乳食教室 ※対象者には個別通知を差し上げます。	年間6回		やすらぎ園	健康福祉課 ☎582-1133 👶: 対象者のみ 🍓: 事前予約
🍓 プレママ&ママのための すくすくキッチン	年間2回	10:00～12:00	やすらぎ園	
☀️ ぽかぽかクラブ 「0歳ママのティーサロン」	第4金曜日	10:00～11:30	ふれあい館	町社会福祉協議会 (ボランティアセンター) ☎581-0255
🍀 子育てに癒しの時間を 「ikoi」	8、2月を除く 月1回火曜日 3月は金曜日			

★問い合わせ先: 桑折町こども家庭センターすくすく ☎582-6045

令和8年度より5歳児健診が始まります

基本的には他の健診と同じですが、5歳児健診では集団生活が本格的になる年中児を対象に実施します。

5歳児健診ってどんなことをするの？

基本的な生活習慣が確立し、社会生活を身に着ける大事な時期です。からだの発育・発達、運動やことばの発達、生活リズムや食事について、園での過ごし方などについて確認します。

なぜ5歳児健診が必要なの？

小学校入学に向けた準備、園やお家での生活で心配なことはないか、必要なサポートについて保護者の方と相談しながら一緒に考えていくためのものです。

発達が遅れていると言われるのではないかと心配...

病気や障害を特定するものではありません。お子さんへの理解を深め、健診での気づきを園やお家での生活や小学校入学に向けた準備に生かすためのものです。

健診後の支援は？

園などと一緒にサポートを行う他、入学に向けて不安なことや、どんな学びの場がいいのか教育相談・就学相談で相談ができます。より専門的な検査が必要な場合は、専門の医療機関等ご案内します。



管理栄養士のおすすめレシピ

和風ポトフ

塩分
0.9g



ここが
ポイント!

豚バラ肉は下茹でしてから使用することで、余分な脂を落とし、脂質やエネルギーを抑えています。かつお節と干し椎茸、2種類のだしを使うことで、うま味の相乗効果が生まれ、少ない塩分でも満足感のある味付けになります。

■材料 (4人分)

- ・豚バラ肉 60 g
- ・かぶ 100 g
- ・にんじん 60 g
- ・じゃがいも 180 g
- ・干し椎茸 1.2 g
- ・しらたき 40 g
- ・グリーンピース 20 g
- ・しょうゆ 小さじ2
- ・みりん 小さじ2
- ・酒 小さじ2
- ・塩 1.6 g
- ・(だし汁) 水 500cc
- ・かつお節 15 g

■作り方

- ① かぶ、にんじん、じゃがいもは皮をむいて一口大に切る。
- ② 豚バラ肉は下茹でして、食べやすい大きさに切る。しらたきは湯通しして短く切る。
- ③ 干し椎茸は水につけて戻し、細かく切る。戻し汁はとっておく。
- ④ かつおだしをとる。鍋に水を入れて火にかけ、沸騰したら火を止めてかつお節を加える。かつお節が底に沈んだら、目の細かいざるなどで濾す。
- ⑤ 鍋に④のだしを入れ、にんじんを加えて蓋をして火にかける。やわらかくなったら豚バラ肉、じゃがいも、かぶ、しらたきを加える。
- ⑥ しょうゆ、みりん、酒、塩、干し椎茸の戻し汁を加えて煮込む。
- ⑦ 器に盛り付けて、グリーンピースをちらす。

【1人分の栄養価】 エネルギー 111kcal / たんぱく質 4.4 g / 脂質 5.3 g / カルシウム 25mg / 鉄 0.6mg / 塩分 0.9g

高齢者肺炎球菌予防接種を受けましょう

町では、**65歳の人**を対象に高齢者肺炎球菌予防接種の助成を行っています。接種対象者へは、誕生月の翌月に個別通知と予診票を送付しています。接種を希望する人は、早めに医療機関で接種しましょう。

なお、令和8年4月1日から国の方針により使用されるワクチンの種類が変更され、これに伴い自己負担額が変わりました。

1 対象者	対象者は次の2つの要件に該当する人です。 1、今までに肺炎球菌ワクチン接種をしたことがない人（生涯で1回目の接種に対して助成されます） 2、接種日現在「 65歳の人 」 ※60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器等で身体障害者手帳1級相当の人も対象となります。
2 自己負担額	3,500円

問合せ先 健康福祉課 健康増進係 ☎ 024-582-1133

広 告

桑折町の最強は誰だ？ 勝負！盤上の熱戦

第64回如月杯が開催されました

第64回如月杯・囲碁将棋大会が2月15日、イコーゼで開かれ、26人が盤上で熱戦を繰り広げました。

大会には将棋一般部門に11人、囲碁一般部門に11人、将棋子ども部門に4人が出場。会場は、静寂の中で熟考する囲碁部門と、真剣な中にも時折笑顔がこぼれる将棋部門の熱気に包まれました。子どもたちも、大人顔負けの真剣な眼差しで技術を競い合いました。

対局が終わると、「こっちの手の方が良かったのでは?」「気づかなかった!」と互いに検討し合う姿があちこちで見られ、勝敗を超えて交流を深めていました。結果は、囲碁・将棋ともに昨年の覇者が連覇を達成。会場からは早くも来年に向けた意気込みが聞かれ、今後のさらなる盛り上がりが期待されます。

☆各部門の受賞者は以下の通りです（敬称略）☆

【将棋A】

優勝 高橋 正博
準優勝 佐藤 隆雄
第3位 佐藤 一男

【将棋B】

優勝 大槻 敏光
準優勝 佐藤 拓真
第3位 安彦 明

【囲碁A】

優勝 穴戸 守
準優勝 安藤 芳雄
第3位 原田 実

【囲碁B】

優勝 佐藤 英司
準優勝 菅野 博輝
第3位 清原 裕

【将棋 小中学生】

優勝 緑上 高歩
準優勝 穴戸 李汰
第3位 近藤 陽真

【敬老賞】

佐藤 英司
安彦 明
佐藤 孝一

おめでとうございます！ 来年度もぜひご参加ください

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより



土と触れ合い脳を活性化 陶芸教室でモノづくり

成人講座「陶芸教室」が2月10日、イコーゼで行われ、23人が参加しました。講師は、町内にある桃山房窯の鈴木徹さん。参加者は皿やマグカップ、花瓶など、それぞれの作品作りに挑戦。大体の形が出来上がったら、3色の粘土や土をこね、表面に凸凹のスタンプを使ってオリジナルの作品を作りました。毎年恒例の人気講座ですが、今年は初参加も多く、丁寧な指導を受けながら、和気あいあいとモノづくりを楽しみました。



科学の不思議を体験 科学実験教室

オープンキッズスクール「わくわく科学実験教室」が2月15日、イコーゼで行われました。講師は元小学校校長の荒木藤夫先生で、参加した16人は科学の不思議を体験しました。前半は先生が示す実験で、電気コードがないのに電気が付いたり、空気力で重いボウリングの球を持ち上げたりと不思議だらけ。後半は風が無いのに浮く凧や人工イクラなどの物作りをしました。不思議を楽しみながら、科学には必ず理由があることを学んだ教室となりました。



図書だより

図書館よも～よ ☎582-5388

今月のおすすめ

旅にでて知る

◆『青青といく』KADOKAWA 永井 紗耶子 // 著



一般書

直木賞・山本周五郎賞ダブル受賞作『木挽町のあだ討ち』の実写映画化となり、注目を集めている永井紗耶子氏。新たな主人公として選んだのは、江戸の世に「自由ナル」生き方を説き、諸藩や武士に商業の重要性を伝え、経済の立て直しを助言して日本中を歩いた稀有な儒学者・海保青陵と、その弟子の弥兵衛です。

弥兵衛の弟子入り後、わずか四か月ほどで師の青陵は急逝。最後の弟子となった弥兵衛は、「遺灰は空に撒け」という師の遺言を胸に、青陵ゆかりの人々を訪ね、その人生を辿っていきます。自由気ままで世間のしがらみに縛られない青陵に人生を変えられてしまった者たちが語り出す、亡き師の思いがけない過去、人知れぬ後悔とは。窮屈な時代を生きる人々の心にしみる、人情味あふれる一作をお楽しみください。

◆『りょこう』福音館書店 麻生 知子 // 作



絵本

こうたくんとおじいちゃんが、二人で電車に乗って山あいの温泉旅館へ旅行に行くお話です。

この絵本の面白いところは、“真上から見た視点”。電車から見る景色や旅館のお料理やお風呂、おみやげやさんも平面で細かく情報量多めに描かれています。そして駅やおみやげ屋さんに並ぶ商品にも注目です。全国の有名なお菓子をモジったパッケージが並んでいて、知っている人なら絶対楽しめるはず。

見慣れている光景を違う視点から見る印象深さ、それでいてユーモアがあって、あたたかさにあふれている麻生知子さんの絵本は、おじいちゃんとかうたくんの感情が伝わってきて一緒に旅行に行った気分になります。

Information

歴史だより

自分へのご褒美 「ビーズアクセサリーづくり」 郡役所 de ワークショップ



郡役所 de ワークショップが2月14日・15日、旧伊達郡役所で開催されました。今回は、ビーズのブレスレットづくりに挑戦。参加者は、大人っぽいパールビーズと可愛らしいクリアビーズ、2種類の中から好きな方を選んで制作しました。透明なテグスや小さなビーズの扱いに苦戦する場面もありましたが、参加者同士で教えあうなど、和気あいあいと作業を楽しんでいました。今後も旧伊達郡役所では様々な企画を開催しますので、ぜひご注目ください。

マルベリーこおり

図書館 ☎582-3129

みんなでスポーツしよう！ 参加者募集

クラブでは、小中学校体育館を開放し、気軽にスポーツを楽しめる場の提供を行っています。お友達や家族と一緒にいつでもだれでも参加できます！

スポーツをはじめる“きっかけ”を見つけてみませんか！

開催日

火曜日 釀芳中体育館 19:00-21:00 バドミントン	木曜日 伊達崎小体育館 9:00-20:30 レクリエーション
火・木曜日 半田釀芳小体育館 19:00-21:00 バレーボール	金曜日 半田釀芳小体育館 19:00-20:30 レクリエーション

参加料 会員 無料/未会員 200円

問い合わせ マルベリーこおり事務局 ☎024-582-3129



Dreams come true.

わたしの夢



鈴木 ^{かな}柑南さん 釧芳中3年生

命を守る最前線へ ヘリで駆けつけるフライトナース

私の夢は、ドクターヘリに搭乗し、現場に駆けつけ処置をするフライトナースになることです。看護師である両親の影響で、小さいころから医療に関わる仕事に興味を持ってきました。医療ドラマを見るのも好きで、「人の命を救う現場ってカッコいい」と胸が熱くなったのを覚えています。一人一人の患者さんと向き合い、体だけでなく心も支えていく看護師の姿に憧れると同時に、両親のように、患者さんだけでなくスタッフからも信頼され「この人なら安心して任せられる」と思ってもらえる看護師になりたいと思うようになりました。将来は、福島医科大学で専門知識を学び、付属病院で働き経験を積んだ後、フライトナースとして救急の最前線で活躍するのが夢です。そのためにも、まずは日々の学習に真剣に向き合い、夢への一歩を確かなものにしていきます。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

☎税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和8年2月 **861g** 前月比+30g
(令和7年2月 808g 前年比+53g)

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合
のホームページで検索



広告



桑折・睦合・伊達崎・半田の各地区住民自治協議会では、地域住民が主体となって防災や健康に関する研修、地元小学生との交流などを行っています。

防災訓練では、「いざというとき」に役立つよう、声を掛け合いながら避難所テント設営などを学びました。

住民同士のつながりは、災害時だけでなく、日々の暮らしの安全安心にもつながることから、住みやすい地域づくりのために、今後も各種事業を展開していきます。4月26日には、半田山山開きに合わせて炊き出し訓練を行います。

半田山山開きでの炊き出し訓練

アルファ米でおにぎり握ってみませんか

町では、自治協の活動に合わせて「アルファ米を活用した炊き出し訓練」を行います。防災に関心のある人は、ぜひ一緒におにぎりを握ってみませんか。

- *訓練日 4月26日(日) (半田山山開き)
- *内容 備蓄用アルファ米について学び、炊飯を行います。
- *定員 10人 ※小学生以下は保護者同伴
- *申込期限 4月15日(金)までに生活環境課 (☎582-2123) へ電話で申し込みください。

広 告

広 告

4 APRIL 2026 くらしのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
<p>●成人講座 ●子ども向け講座 ☑休日当番医 ◆母子手帳交付 すくすくの日 ☎582-6045へ事前にご連絡ください。</p>			1 ・広報4月号発行 ・お知らせ版発行	2 バスで行く「大ゴッホ展」	3◆	4
5 臨時窓口開庁 (税務住民課) ☑あづま脳神経外科病院 付属ほばらクリニック ☎574-2522	6 小・中学校入学式	7 4・7・10・11ヵ月健診 (R7年11・8・4・5月生)	8 ・醸芳幼稚園入園式 ・こおり青空こども園入園式 ・オレンジカフェ もんも (伊達崎公民館) ・離乳食教室	9	10◆ 健康チェック & 相談日	11
12 キッズスクール開講式 ☑まつもとクリニック ☎582-4800	13	14	15 ・お知らせ版発行	16	17◆ ・献血 ・行政連絡員会議	18 N響メンバーによる春の音楽会 (旧伊達郡役所)
19 ☑ミツバチいたみと眠りのクリニック ☎572-5328	20	21 ・初夏の花の寄せ植え ・すくすくカフェ	22	23	24◆	25 旧伊達郡役所塔屋見学会
26 半田山山開き ☑大泉ほんだクリニック ☎563-7587	27	28	29 昭和の日 ☑大木内科医院 ☎575-3343	30	1◆	2

【編集後記】

▶ 私の編集後記もいよいよ最終回です。広報担当として4年間、さまざまな場所に出向き、多くの人と関わり、広報だからこそ見える景色に出会うことができました。これまでご協力いただいたみなさん、毎月読んでいただきみなさんに感謝申し上げます。唯一、人柄が出せる編集後記を書くのは楽しかっただけに、最後の執筆は涙でにじむかと思いましたが、そんなことはなかったです。5月号から始まる新たな広報紙もどうぞよろしくお願いいたします (大越)

◆人口 (前月比) 3月1日付

人口 <small>※住民基本台帳 /外国人含む</small>	計	10,726人	(-63)
	男	5,213人	(-55)
	女	5,513人	(-8)
世帯数		4,620世帯	(-51)
転入	25人	出生	0人
転出	66人	死亡	22人

◆今月の納税

・固定資産税 (普通徴収1期)

期限 **4月30日** 日 閉

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長 (毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課 (☎582-2114) へ要予約。